

事業の概要

1 調査研究

(1) 調査研究

分野	事項
地学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相および分類に関する調査研究、鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
植物	鳥取県に産する植物の分布に関する調査研究
考古	鳥取県の埴輪に関する調査研究
歴史	鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究 鳥取の女性史に関する調査研究 寺社縁起に関する調査研究
民俗	鳥取県内の祭り・行事に関する調査研究、鳥取の山岳信仰に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した文化財、美術資料、作家や作品等、美術に関する調査研究 平成19年度企画展（「中ハシクシゲ展」「石谷コレクション展」「ヴェネツィア絵画展」「郷土作家展」）に関する調査研究 石谷家資料整理調査
海洋生物 (学習館)	沿岸性イカ類の繁殖行動生態、山陰海岸の魚類および甲殻類の分布と生息調査
教育普及	教育プログラムの開発に関わる研究

(2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称（発行時期）	発行部数（部）	規格
年報 No.34（平成19年3月）	400	A4 75ページ
鳥取県立博物館ニュース MUSEUM PRESS No.2（平成18年9月）	1,300	A4 8ページ
鳥取県立博物館ニュース MUSEUM PRESS No.3（平成19年3月）	1,500	A4 8ページ
研究報告 No.44（平成19年3月）	600	A4 74ページ
久松山鳥取城－その歴史と遺構－ （18年11月第7版）	1,000	B5 50ページ

2 資料収集・保管

(1) 調査研究

区分	前年度末 保有点数	本年度増加点数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購入	寄贈	採集	保管換	分類換		
地学	5,645	1	10					5,656
動物	17,233	10						17,243
植物	38,833	3	2,847	72				41,755
歴史	48,596	12	311					48,919
近現代資料	3,077	23	58					3,158
民俗	3,423	3	30					3,456
考古	7,821			77				7,898
美術	6,152	99	33		9			6,293
海洋生物 (学習館)	0				40			40
その他	123							123
計	130,903	151	3,289	149	49	0	0	134,541

(2) 購入(製作)資料

部 門	資 料 名
地 学	複製化石1点(恐竜〔プロトケラトプス〕全身骨格)
動 物	骨格標本2点(オウギハクジラ頭骨、アブラコウモリ全身骨格)、剥製標本7点(コウモリ3種、オオルリの雄と雌、チュウサギ、スズメ)、クサビフグ剥製1点
植 物	植物レプリカ3点(シロバナタンポポ、ヤドリギ、ハマウツボ)
歴 史	「山海里」3冊、絹本著色 後醍醐天皇御像(複製)1幅、紙本墨書 後醍醐天皇綸旨(複製)1通、紙本墨書 名和長年安堵状(複製)1通、伯耆国六郡図6舗
近 現 代	引札(えびす・大黒・寿老人)1点、鳥取県関係絵葉書22点
民 俗	木造船模型(アミブネ)1艘、木彫十二支「亥」(大)1点、伯耆国船上山智積寺法蔵院由来(慶応4年)1枚
美 術	坂本章《掛分組浅鉢》、杵島隆《老婆像》他97点

(3) 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	長鼻類臼歯化石1点、貝化石(岡山県井原市産)2点、貝化石(岡山県津山市産)1点、スパー石1点、植物化石2点、魚鱗・魚骨化石3点
動 物	貝類標本コレクション【登録外素資料:整理後必要なものを登録】約6,000点
植 物	植物標本【登録外素資料:整理後必要なものを登録】約5,000点
歴 史	池田光政肖像画1点、旧鳥取藩土那須家資料27点、旧鳥取藩土白井家資料283点
近 現 代	陸軍兵士用食器(2点一括)1件、陸軍軍服(上衣・袴 一括)1件、碧川かた関係資料55点、三木露風直筆詩「赤とんぼ」1点
民 俗	木製灯籠など民具13点、雪かき1点、「六神丸」木製看板など薬屋資料7点、千歯扱きなど農具4点、箱眼鏡など漁具3点、犁2点
美 術	辻晉堂《猫の頭》、辻晉堂《老人の日の老人》他2点、辻晉堂《だるま大師》他3点、辻晉堂作品写真パネル他24点

(4) 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
植 物	植物72点
考 古	西桂見墳丘墓出土弥生土器46点、徳楽墳丘墓出土弥生土器26点、空山2号墳出土土器5点

(5) 保管替え

部 門	資 料 名
美 術	沖探容《芳埜山春景図》、中村芳雄《寂(彼方に)》、辻晉堂《縄文》、生田和孝《飴釉面取壺》、前田昭博《白瓷面取鉢》、亀田正一《山陰海岸》、西垣風江《砂丘の花》、西垣風江《残雪と赤い山》、木下孝則《牡丹》
海洋生物 (学習館)	ウミガメ剥製2点(オサガメ、タイマイ)、岩石標本7点(流紋岩、山陰花崗岩など)、ズワイガニ剥製17点(1~14脱皮齡)、貝類化石9点(沖積層の貝類化石など)、サンゴ化石2点、ナウマンゾウ化石1点(臼歯)、クジラ化石2点(耳石、腰椎)

3 展 示

(1) 常 設 展 示

常設展示を構成する資料

区 分	実 物 資 料 及 び 標 本 類	ジオラマ機器 模 型 類	カラー透視写 真 及 び 写 真	図 版	計
地 学 ・ 生 物	2,176 ^点	14 ^点	123 ^点	107 ^点	2,420 ^点
歴 史 ・ 民 俗	571	61	23	70	725
美 術	285		86	1	372
山陰海岸学習館	151	2	201	18	372
合 計	3,183	77	433	196	3,889

■ 地学・生物展示室 (515㎡)

〈鳥取県の地質〉

- 鳥取県の地質の歴史を岩石・化石標本とパネルで紹介。
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介。

〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉

- 山陰沖から産出したナウマンゾウなどの化石、および全身骨格の展示。

〈鳥取県の化石〉

- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石などを展示。

〈鳥取砂丘〉

- 鳥取砂丘の形成過程を剥ぎ取り標本とパネルで紹介。

〈地球の歴史と生物の進化〉

- 各地質時代の古生物をジオラマ7景で紹介。
- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示。

〈鉱物と岩石〉

- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介。
- 蛍光を発する鉱物を展示。
- 岩石の分類と特徴を標本とパネルで紹介。

〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

- 鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介。

〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）。

〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ、フキバッタ、ザトウムシなど）。

〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介。

〈鳥取の植物〉

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真を展示。

〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオの飼育展示・標本展示、およびクイズ・コーナー。

〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介。
- 貝類、昆虫類を標本とパネルで紹介。

〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、ジオラマとパネルで紹介。

〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介。

〈「みて・さわって・調べよう」コーナー〉

- 身近な自然をタッチング剥製やアクリル封入標本を使ったハンズ・オン展示で紹介。

自然資料紹介コーナー

展 示 タ イ ト ル	展 示 期 間
動物界の前後左右	平成18年3月24日(金)～5月18日(木)
カラフルな海藻	平成18年6月9日(金)～8月3日(木)
大気中の二酸化炭素貯蔵庫「方解石の世界」	平成18年8月4日(木)～10月19日(水)
コウノトリのはなし	平成18年10月20日(金)～平成19年1月11日(木)
なぜ、オスには「よけいなモノ」がついているのか？	平成19年1月12日(金)～3月15日(木)
挑戦者・植物の知恵と工夫～生命は向上心のかたまり～	平成19年3月16日(金)～6月14日(木)

■ 歴史・民俗展示室 (515㎡)

〈鳥取県のあけぼの〉

- 旧石器時代の石器を展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器の展示、県内出土の縄文土器を年代順に解説展示

〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器、祭りに使われた青銅器などの解説展示
- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器の展示
- 妻木晩田遺跡の地形模型と、出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介

〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の古墳出土の様々な副葬品の展示
- 県内で出土した土師器と須恵器の編年展示
- 重要文化財子持勾玉などの玉類、銅鏡などの展示

●重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示

●梶山古墳彩色壁画の写真と出土遺物、県内にある装飾古墳の写真展示

〈古代～中世〉

●因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代の豪族に関する資料の展示

●大山寺と三仏寺の紹介

●三徳山三仏寺投入堂模型の展示

●東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介

●因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示

●県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦、上淀麿寺壁画レプリカの展示

●県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示

●梵鐘（麿網代寺・国英神社）の展示

〈近 世〉

●豊臣秀吉による鳥取城攻めの紹介と、南条元統感状、太閤ヶ平絵図など関連資料の展示

●亀井茲矩書状など、亀井茲矩の事績の紹介

●鳥取城の模型、出土瓦など、鳥取城関係の展示

●池田光仲肖像、藩主の書画など、鳥取池田家の解説展示

●鳥取・米子などの城下町関連資料、城下町絵図と現代地図の重ね合わせ図の展示

●元禄の国絵図レプリカの展示

●江戸御留守居日記など、藩主夫人や家臣の江戸での生活に関する展示

●香川景樹和歌屏風など、鳥取の歌人に関する展示

●鳥取を代表する産物である木綿に関する資料の展示

●大山寺略絵図など、大山に関する展示

●元禄の竹島一件と1819（文政2年）の朝鮮漂流民に関する資料の展示

●幕末の鳥取藩の藩政改革を示す資料の展示

〈近現代〉

●島根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示

●小学読本・教科書など、明治期の教育に関する展示

●陸軍礼服・日露戦争従軍記章など、日露戦争期の歩兵第四十連隊に関する展示

〈民 俗〉

●復元民家による昔の暮らしの紹介

●鳥取県独自のキリン獅子舞を装束一式と映像で紹介

●「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介

●はこた人形・土天神など、鳥取県の郷土玩具の展示

●サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の解説展示（実物・映像）

●とんどう・双盤念仏・綱引き・亥の子など、民俗行事をVTRによって紹介

●唐箕・棹ばかり・石臼を実際に使ってみる体験コーナー

〈歴史の窓〉

展 示 テ ー マ	期 間
博物館のカメラコレクション	平成18年2月11日(土)～4月9日(日)
よみがえった古代の姿－平成17年度の保存処理・修復資料から－	平成18年4月11日(火)～6月18日(日)
伯耆の伊勢大神宮－方見(かたみ)神社宮司家所蔵文書より－	平成18年6月20日(火)～7月31日(月)
乃木希典の愛馬・壽(す)号－赤碕・佐伯家資料より－	平成18年8月1日(火)～10月1日(日)
里見八犬伝と鳥取	平成18年10月3日(火)～12月5日(火)
絵図の新たな可能性－天保地続全図のデジタル化－	平成18年12月6日(水)～平成19年1月28日(日)
因幡の木造船－失われつつある和船－	平成19年1月31日(水)～平成19年4月15日(日)

■ 美術展示室 (260㎡)

- 平安時代から江戸時代の県指定保護文化財の仏像等を展示。
- 江戸時代の鳥取藩絵師等の掛軸・屏風等を展示。
- 本県出身の彫刻家の作品をエントランスホールに展示。

主な展示資料 (◎印は重要文化財、○印は県指定保護文化財)

〈常設展示〉

○稲荷像	木喰 明満	龍巖寺	○擬宝珠	不 詳	地藏院
○蔵王権現立像	不 詳	観照院	白磁四耳壺	"	個人蔵
○大日如来坐像	"	龍巖寺	備前焼壺	"	"
毘沙門天立像	"	個人蔵	備前焼壺	"	地藏院
○狛犬	"	姫宮神社			

〈テーマ展示「土方稲嶺」 平成18年4月26日～6月4日〉

葡萄に栗鼠図	土方 稲嶺	個人蔵	松に音呼図	土方 稲嶺	個人蔵
猿図屏風	"	"	双鶏図	"	"
太公望図	"	"	猛虎図	"	館蔵
大黒・遊鯉図	"	"	遊鯉図	"	"
狗子図	"	館蔵	芭蕉蝸牛図	"	個人蔵
牡丹猫図	"	個人蔵	牧童図	"	館蔵
麝香花下悠々之図	"	館蔵			

〈テーマ展示「黒田稲阜 ほか」 平成18年6月7日～7月17日〉

遊鯉図	小畑 稲升	館蔵	群鯉図	黒田 稲阜	館蔵
飛鯉	"	個人蔵	千匹鯉図	"	"
梅花百鳥双鯉図	"	館蔵	○群鯉図	"	"
○群鯉遊泳図	黒田 稲阜	"	雲龍之図	"	"
二本鯉図	黒田 稲葉(稲阜)	"	牡丹孔雀図	"	"
二本鯉	黒田 稲阜	"	老松鷹之図	"	個人蔵

〈テーマ展示「こどもたちのためのアートクルーズ」 平成18年7月22日～8月27日〉

(1) ごちゃごちゃ・すっきり			カフェテラスの二人	亀田 正一	館蔵
潮	寺島 節朗	館蔵	砂丘	笹鹿 彪	"
祭の詩がきこえて来た	谷田 頼郎	"	奉獻大経堂	高須 登	"
躍	國領 経郎	"	風景(東郷湖)	増田 英一	"
胎蔵界曼陀羅	不 詳	"	船化粧	船井 美周	"
(2) ここはどこ?			(3) 何に見える?		
山陰段々畠	尾崎 梯之助	"	記念碑的鳥	国頭 繁次郎	"

船	國領 經郎	館 蔵	ものを喰う男	前田 寛治	館 蔵
増幅する	福留 章太	"	藁仕事	安岡 信義	"
作品 (two cap)	辻 晉堂	"	国坂物語 (蚩狩り)	前田 利三	"
いきもの	國頭繁次郎	"	国坂物語 (竹馬合戦)	"	"
(4) 何やってるの?			洗濯する女	安岡 信義	"
靴磨き	笹鹿 彪	"	少年達	船井 美周	"
M氏の像	山樹 行雄	"			

〈テーマ展示「W. B. K. タイトルマッチ」 平成18年9月2日～11月12日〉

失題	古賀 春江	館 蔵	友	山本 兼文	館 蔵
ヒメボゴウラ貝による	福留 章太	"	公園前	有田 巧	"
終着駅	國領 經郎	"	非在な風景 (2)	谷田 穎郎	"
人物	増田 英一	"	かげろう I	伊藤 正雄	"
社を映す溜水	國領 經郎	"	DAY DREAM' 91- 7 (Blue)	藤原 晴彦	"
一隅	谷田 穎郎	"	輪廻-756	ニシオトミジ	"

〈テーマ展示「片山楊谷」 平成18年11月16日～平成19年1月21日〉

梅に錦鶏鳥	片山 楊谷	個人 蔵	東方朔図	片山 楊谷	個人 蔵
双鶏図	"	館 蔵	関羽・張飛図	"	館 蔵
松に鶴図	"	個人 蔵	諸葛孔明図	"	"
老松双鶴図	"	"	猛虎図屏風	"	"
孔雀図 (西王母図三幅の内)	"	館 蔵	花王獸王図	"	"
眠荘氏之図	"	個人 蔵	○猛虎図	"	個人 蔵
楊貴妃図	"	"	滝虎図	"	館 蔵
菊慈童図	"	館 蔵	虎之図	"	"
東方朔図	"	"			

〈テーマ展示「島田元旦」 平成19年1月24日～4月1日〉

東海道中図屏風	島田 元旦	個人 蔵	豊干図	島田 元旦	個人 蔵
蝶之図	"	"	紫式部・清少納言図	"	"
花鳥図	"	"	青緑山水図	"	館 蔵
四季花鳥図	"	"	秋景山水図	"	"
楊貴妃・花鳥図	"	"	雪中山水図	"	個人 蔵
花鳥之図	"	"	江村幽居図	"	館 蔵

■ 近代美術展示室 (375㎡)

●美術常設展示 「色彩美術館 I モノクローム」

展示期間：平成18年6月20日～7月30日

〈出品目録〉

春宵宜行	菅 楯彦	館 蔵	コンポジション	杵島 隆	館 蔵
鉄騎刀槍	"	"	試作	"	個人 蔵
月夜山水図襖	曾我 蕭白	"	冬日	"	館 蔵
高松港にて	塩谷 定好	"	大地	"	"
丸の内風景	"	"	安息	"	"
鳥取砂丘	"	"	輪廻-744	ニシオトミジ	"
海	"	"	輪廻-855	"	"
工場風景	前田 寛治	"	石仏への夢	尾崎梯之助	"
街の風景	"	"	こま犬の怒り	"	"
作品 LineA-82	物部 隆一	"	風船を持つ自画像	伊藤 正雄	"
作品 LineB-82	"	"	聖骸布	"	"
椅子の変転 87-A	"	"	Untitled Continuous File-1991	齋鹿 逸郎	"
椅子の変転 87-B	"	"	Untitled Continuous File-1988	"	"
椅子の変転 87-C	"	"	Untitled Continuous File-1986 II	"	"
椅子の変転 87-D	"	"			

●美術常設展示：「大久保英治とたどる木喰上人の道」ドキュメント展

展示期間：平成18年8月12日～27日

〈出品目録〉

大久保英治撮影写真作品（スライド）	80点	参加者が作成した「足跡オブジェ」	18点
大久保英治および参加者が作成した オブジェ作品の記録写真	18点	歩行行程記録写真	80点
		歩行行程記録ビデオ	6点

●美術常設展示「色彩美術館Ⅱ 赤」

展示期間：平成18年11月17日（金）～12月17日（日）

〈出品目録〉

旭日老梅図	島田 元旦	個人蔵	櫻島	伊谷 賢蔵	館蔵
日に松鶴図	根本 幽峨	〃	桜島素描	〃	〃
大漁祝図	菅 橋彦	館蔵	裏大山晩秋	〃	〃
金比羅船	〃	〃	万年山早春	〃	〃
薫風屏風	小早川秋聲	〃	クスコの朝市	〃	〃
草花図小屏風	菅 橋彦	〃	インディオ坐像	〃	〃
メーデー	前田 寛治	個人蔵	朱い祝祭日	山本 朔士	〃
少女坐像（赤衣）	〃	館蔵	風歌い	有田 巧	〃
少女と子供	〃	〃			

〈エントランスホール展示〉

遠流	イシダメイ	館蔵	鶏と女	辻 晉堂	館蔵
少年像	山本 兼文	〃	ポーズ	長谷川塊記	〃
野良の父と子	辻 晉堂	〃			

■ 山陰海岸学習館展示室（208㎡）

◎パネル展示（16項目）

〈わが国の自然公園〉

- わが国の自然公園の分布や山陰海岸国立公園を概説している。

〈山陰海岸国立公園〉

- 山陰海岸国立公園の詳細を概説している。
- 山陰海岸国立公園を航空写真18枚と地質模型で分かりやすく解説している。

〈山陰海岸の特徴〉

- 山陰海岸の特徴である海食地形とその地質について紹介している（写真4枚含む）。

〈山陰海岸の地形・地質〉

- 山陰海岸の地形地質の詳細について概説している（写真7枚含む）。

〈磯の観察会・シュノーケルで海中散歩〉

- 身近な海で行われている観察会やシュノーケリング体験の様子を紹介している。
- 身近な海の生きものを写真7枚を使って紹介している。

〈日本海の海流と魚類〉

- 日本海の特徴である暖流と寒流の流れを紹介している。
- 暖流系の魚類と寒流系の魚類のいくつかをイラストで紹介している。
- 日本海沿岸域で採集されるカニ類を中心に剥製標本を展示している。

〈日本海と太平洋の深海生物〉

- 日本海の深い海で生息している生きものをイラストで紹介している。

〈マツバガニ〉

- 鳥取県における水産重要種マツバガニ（ズワイガニ）について紹介している。
- 脱皮を繰り返して成長するマツバガニ（ズワイガニ）の成長段階別の剥製を展示している。
- その他、多数の貝類・カニ類の剥製標本を展示している。

〈日本海沿岸の生物〉

- 日本海のごく浅い沿岸域に生息する海洋生物について紹介している。
- 日本海沿岸の貝殻標本を多数展示している。

〈海そう〉

- 山陰海岸に分布する海そうをアクリル封入標本10個を含めて紹介している。

〈鳥取県の漁業〉

- 鳥取県の漁業を沿岸漁業と沖合漁業に分けて紹介している。

〈浦富海岸の道〉

- 浦富海岸の自然探索路を含む遊歩道について紹介している。

〈山陰海岸の植物〉

- 山陰海岸の植生について写真16枚などを用いて紹介している。

〈まつくいむし〉

- 山陰海岸に広く生育しているクロマツの「まつくいむし被害」について概説している（写真2枚）。

〈山陰海岸の動物〉

- 山陰海岸の砂浜や岩石海岸に生息する代表的な生きものについて紹介している（イワツバメやイソコモリグモなど）（写真6枚）。

〈山陰海岸と人々の歴史〉

- 山陰海岸における人と歴史の関係を、先史時代から近世にかけて順に紹介している。

〈海藻おしば〉

- 普及事業として実施している海藻おしばのカラーコピー 60点を壁掛け展示している。

◎映像（スライドを含む）展示（3項目）

〈日本海の生いたち〉

- 日本列島の形成とともに生まれた日本海の姿や形成過程を、岩石や鉱物のジオラマとスライドショー（現在調整中）で紹介している。

〈海の科学〉

- 海水の塩分濃度のことから海水の利用に至るまで様々な海の事柄をオートスライドで紹介している。

〈遠い海〉

- 身近であるが神秘的な海の事について、現在地球規模で抱えている問題も含めて紹介している。

◎その他の展示

〈岩石標本〉

- 流紋岩・黒雲母花崗岩・礫岩・黒鈹の標本を展示している。

〈化石標本〉

- 鮪川層と大桑層の貝類化石を展示している。
- サンゴ・ナウマンゾウの臼歯・ヒゲクジラの耳石・クジラの腰椎の化石を展示している。

(2) 特別展

●「女ならではの世は明けぬー江戸・鳥取の女性たちー」

会 期	平成18年 5月14日（日）～6月11日（日）29日間（休館日なし）
入館者数	2,371人
会 場	鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室
主 催	鳥取県教育委員会・鳥取県立博物館
入 館 料	一般 800円（前売り・団体600円）
内 容	江戸時代の女性たちの装いの文化や、鳥取ゆかりの女性たちの実像を紹介した。 とりわけ鳥取藩の女性たちに焦点をあて、生活道具・古文書・書画・肖像などの 歴史資料を一堂に集めた展覧会はこれまでになく、知られざる郷土の歴史や人物 を紹介する企画であった。

〈関連行事〉

(1) 特別対談「女の民俗、男の民俗」

期 日	5月21日（日）13:00～15:00
会 場	講堂
講 師	鶴理恵子氏（吉備国際大学助教授）、坂田友宏氏（米子工業高等専門学校名誉教授）
参加人数	67人

(2) シンポジウム「江戸の女性を考える」

期 日	5月27日（土）14:00～17:00
会 場	講堂
講 演 者	藪田貫氏（関西大学教授）
パネリスト	アン・ウォルソール氏（カリフォルニア大学教授）、柴桂子氏（桂文庫主宰）、 西林節子氏（鳥取近世女性史研究会）
参加人数	101人

(3) 映画上映会「夜の鼓」（松竹映画・今井正監督作品）

期 日	6月4日（日）14:00～15:30
会 場	講堂
参加人数	103人

(4) ギャラリートーク

期 日 5月20日(土)、6月3日(土)、6月10日(土) 14:00~

会 場 展示室

参加人数 各約20人

〈出品目録〉

指定	資料名	員数	所蔵先
	白紬地菊水文様小袖	一 領	奈良県立美術館
	黒麻地几帳桐文様帷子	一 領	奈良県立美術館
	淡茶葛蔓に揚羽蝶文様帷子	一 領	奈良県立美術館
	白綸子地扇散しに梅樹光琳文様小袖	一 領	奈良県立美術館
	玉子麻地銀杏冊子文様帷子	一 領	奈良県立美術館
	藤色縮緬地六玉川文様小袖	一 領	奈良県立美術館
	浅葱斜子地五所紋付梅花香具文様小袖	一 領	奈良県立美術館
	萌葱細地葉玉文様単衣	一 領	奈良県立美術館
	雛形袖の山	一 冊	国立国会図書館
	納戸縹地松皮菱牡丹丸文様被衣	一 領	奈良県立美術館
	忍立涌雪輪文縫筥迫	一 個	国立歴史民俗博物館
	藤文縫筥迫	一 個	国立歴史民俗博物館
	雉蒔絵旅鏡台	一 具	鳥取県立博物館
	お歯黒道具一式	一 具	鳥取県立博物館
	滝見風景彫白粉刷毛	一 具	国立歴史民俗博物館
	滝見風景彫紅板		国立歴史民俗博物館
	滝見風景彫紅筆		国立歴史民俗博物館
	化粧眉作口伝	一 冊	関西大学図書館
	白粉「雲井香」	一 袋	ポーラ文化研究所
	梅鉢文大上臈	一 対	ポーラ文化研究所
	梅鉢文小上臈	一 対	ポーラ文化研究所
	波兔模様白粉三段重 向蝶紋入り	一 合	ポーラ文化研究所
	花模様白粉三段重	一 合	ポーラ文化研究所
	女子愛敬都風俗化粧傳	全三冊	関西大学図書館
	結髪雛形 兵庫髷	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 勝山髷	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 元禄島田髷	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 先弁	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 燈籠髷・濃し島田	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 丸髷	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 横兵庫・江戸吉原	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 片はづし	一 個	国立歴史民俗博物館
	結髪雛形 おすべらかし	一 個	国立歴史民俗博物館
	遊女図	一 幅	鳥取県立博物館
	当世かもし雛形	一 冊	国立国会図書館
	鼈甲櫛	一 本	国立歴史民俗博物館
	簪	一 本	国立歴史民俗博物館
	橋脚屋根船蒔絵象牙櫛	一 具	国立歴史民俗博物館
	橋脚屋根船蒔絵象牙いち止め		国立歴史民俗博物館
	橋脚屋根船蒔絵象牙前差		国立歴史民俗博物館
	橋脚屋根船蒔絵象牙弁		国立歴史民俗博物館
	水牛角黒甲千鳥彫嵌入櫛	一 枚	国立歴史民俗博物館
	水牛角黒甲千鳥彫嵌入弁	一 本	国立歴史民俗博物館
	象牙解櫛(花寄せ文彫り)	一 本	鳥取県立博物館
	鼈甲解櫛	一 本	鳥取県立博物館
	鼈甲解櫛(鶴松菊)	一 本	鳥取県立博物館
	牡丹びらびらべつ甲簪	一 本	鳥取県立博物館
	桐鳳凰びらびら簪	一 本	鳥取県立博物館
	べつ甲瑪瑙石玉簪	一 本	鳥取県立博物館
	撥形べつ甲簪	一 本	鳥取県立博物館
	揚羽蝶平打ち簪	一 本	鳥取県立博物館
	三階菱文揚羽平打ち簪	一 本	鳥取県立博物館

指定	資料名	員数	所蔵先
	鏡割り簪	一枚	鳥取県立博物館
	梅に鶯簪	一枚	鳥取県立博物館
	木賊に蛤雛抱え簪	一枚	鳥取県立博物館
	婦女納涼図	一幅	東京国立博物館
	香炉と団扇を持つ美人	一枚	東京国立博物館
	婦女聞香図	一幅	東京国立博物館
	良正院書状	一幅	鳥取県立博物館
	池田家履歴略記	一冊	鳥取県立博物館
	芳心院書状(池田仲澄宛)	一幅	鳥取県立博物館
	清涼院和歌詠草	一幅	鳥取県立博物館
	聖諦院和歌詠草	一幅	鳥取県立博物館
	輪光院和歌詠草	一幅	鳥取県立博物館
	輪光院和歌短冊	一幅	鳥取県立博物館
	因府歴年大雑集(第八巻)	一冊	鳥取県立博物館
	鷹山公女訓八種	一冊	関西大学図書館
	於信様御入輿日記	一冊	鳥取県立博物館
	江戸上屋敷天珠院様御引移之節之絵図	一冊	鳥取県立博物館
	宝隆院和歌「いなば山」	一幅	鳥取県立博物館
	宝隆院様御引越御道中日記	一冊	鳥取県立博物館
	宝隆院・寛姫和歌短冊合装	一幅	鳥取県立博物館
	伝寛姫愛用人形	一個	鳥取県立博物館
	桂香院肖像画	一枚	長谷寺(岩美町)
	桂香院和歌色紙「和歌の浦の」	一幅	鳥取県立博物館
	桂香院書「老松」	一幅	鳥取県立博物館
	桂香院御筆和歌懐紙「さやけさは…」	一枚	長谷寺(岩美町)
	長谷寺打敷類	三枚	長谷寺(岩美町)
	妙法蓮華経	八巻	長谷寺(岩美町)
	桂香院様御逝去別記	一冊	鳥取県立博物館
	御用部屋日記	一冊	鳥取県立博物館
	吉岡の日記(上・下)	全二冊	鳥取県立図書館
	一ノ御印「きそのミちの記」	一冊	九州大学附属図書館
	二ノ御印「木曾道おぼえ書」	一冊	九州大学附属図書館
	於三津様御入輿日記草案	一冊	鳥取県立博物館
	法鏡院書(「瑞氣朝浮五雲閣」「洋光夜吐萬年枝」)	二幅対	毛利博物館
	南葛飾郡砂村新田御邸地斉熙公御居住之節全略図	一冊	山口県文書館
	法鏡院(斉熙室)様御園御下り控	二冊	山口県文書館
	帰府の記	一冊	毛利博物館
◎	法鏡院書状綴り	一巻	毛利博物館
	法鏡院書(御筆物)	一幅	毛利博物館
	江戸御用部屋日記	一冊	鳥取県立博物館
	於弥様松平豊後守様御嫡子様江御縁組別記	一冊	鳥取県立博物館
	紗綾形牡丹丸十揚羽蝶紋蒔絵挟箱	一合	尚古集成館
	島津重豪外書画(島津斉興山水図・賢章院漢詩、賢章院書)	一巻	尚古集成館
	三十六歌仙葦物語(複製)	一冊	照国神社(鹿児島市)
	賢章院書状 祝姫宛(書御手本内)	一枚	尚古集成館
	賢章院様筆御手本折本等(折本「なにわつに…」)	一冊	玉里島津家資料、 鹿児島県歴史資料センター黎明館保管
	賢章院様御子様方筆短冊(短冊「雲霧も晴らすまなく…」)	一枚	玉里島津家資料、 鹿児島県歴史資料センター黎明館保管
	恵光自画讃山月之図掛幅	一幅	玉里島津家資料、 鹿児島県歴史資料センター黎明館保管
	こほろぎ物語	一冊	鳥取県立博物館
	「笹の一葉」と「こほろぎ物語」の合本	一冊	鳥取県立図書館
	「笹の一葉」(草稿)	一冊	学習院大学史料館収蔵
	芝金杉転心院様御住居絵図	一冊	鳥取県立博物館
	御用部屋日記	一冊	鳥取県立博物館
	於桃様御入輿別記	一冊	鳥取県立博物館
	浄諦院肖像	一幅	高伝寺(佐賀市)
	杏葉揚羽蝶紋散鼻紙合	一具	財団法人鍋島報効会(佐賀県立博物館寄託)
	浄諦院和歌「夕帰雁」	一幅	財団法人鍋島報効会
	直正公譜 一卷	一冊	財団法人鍋島報効会(佐賀県立図書館寄託)
	玉露童女木彫像	一体	浅草寺(東京都)

指定	資料名	員数	所蔵先
	山海里(初編・上)	一冊	鳥取県立博物館
	玉露童女追悼集全三〇巻 (展示は巻八、一七、二六、二七、二九巻)	五巻	浅草寺(東京都)
	玉露童女行状	一冊	鳥取県立図書館
	校正池田氏系図	一冊	鳥取県立博物館
	稲葉民談記	一冊	鳥取県立博物館
	鳥府志	一冊	鳥取県立博物館
	奥奉公出世双六	一枚	江戸東京博物館
	新板娘庭訓出世双六	一枚	江戸東京博物館
	江戸御上屋敷御殿向其外共御絵図	一舗	鳥取県立博物館
	芝南御殿向并長局御模様替惣絵図面	一舗	鳥取県立博物館
	御支配帳	一冊	鳥取県立博物館
	鳥取城二ノ御丸古絵図写	一舗	鳥取県立博物館
	御女中・御錠前名前帳	一冊	鳥取県立博物館
	打掛(淡浅葱麻地御所解文様染織帷子)	一領	鳥取県立博物館
	堀孝書状	三通	鳥取県立博物館
	谷河短冊	一枚	鳥取県立博物館
	三ツ葉葵定紋付黒塗広蓋大・小	一口	鳥取県立博物館
	銀製彫金龍象嵌キセル、キセル筒	一本	鳥取県立博物館
	谷河君形見分配帳	一冊	鳥取県立博物館
	御支配帳	一冊	鳥取県立博物館
	御局女中	一冊	鳥取県立博物館
	お歯黒道具	一具	個人(鳥取県立博物館寄託)
	太田民瀬手紙(福田金蔵宛)	一通	個人
	福田いそ香華料	一通	個人
○	百歳祝着	一領	鳥取民藝美術館
	絵本十寸鏡	一冊	関西大学図書館
	豆本鼠の嫁入	一冊	鳥取県立博物館
	駕籠	一挺	安来市教育委員会
	西村黒右衛門・美須女肖像画	一幅	西村隆樹氏
	多比能実知久佐(たびのみちくさ)	五冊	個人
	敏子刀自よみ歌集	一冊	個人
	香川景樹書簡(敏子宛)	一卷	個人
	香川景樹書簡短冊貼交屏風	六曲一双	個人
	桂園一枝	全三冊	個人
	近世農村四季図	二巻	土師高文氏
	自家業事日記	一冊	鳥取県立博物館
	因伯在中孝人奇特人書上帳	一冊	鳥取県立博物館
	京縫鎖帷子	四冊	天理大学附属天理図書館
	熊谷女編笠	五冊	大阪府立中之島図書館
	堀川波鼓	一冊	大阪府立中之島図書館
	律(密通御仕置之事)	一冊	鳥取県立博物館
	月堂見聞集 全二九巻(展示は二巻)	一冊	国立国会図書館
	控帳	一冊	鳥取県立博物館
	御用人日記写	一冊	鳥取県立博物館
	御支配帳	一冊	鳥取県立博物館
	大倉喜家譜	一冊	鳥取県立博物館
パネル	良正院智光慶安像		東京国立博物館
パネル	宝隆院肖像		鳥取県立博物館
パネル	寛姫肖像		鳥取県立博物館
パネル	長谷寺本堂・御霊屋		長谷寺(岩美町)
パネル	毛利氏歴代当主肖像画(部分)		山口県立山口博物館
パネル	島津斉興肖像画		尚古集成館
パネル	島津斉彬銀版写真		尚古集成館
パネル	鍋島斉直像		財団法人鍋島報效会
パネル	鍋島直正肖像		財団法人鍋島報效会
パネル	応化菩薩辞世帖		浅草寺(東京都)
パネル	お左近の手水鉢		鳥取城跡(鳥取市)
パネル	備中国後月郡井原村市中新町絵図		井原市立図書館
パネル	尾佐子神社		尾砂子講(岡山県井原市)
パネル	尾佐子講本尊		尾砂子講(岡山県井原市)
パネル	柳地藏之図(「鳥府志」)		鳥取県立博物館

指定	資料名	員数	所蔵先	パネル	池田国若・御脊役淵
本小倉写真		鳥取県立博物館			
パネル	福田安三郎・以楚墓		個人		
パネル	記録写真「堀川波の鼓」 成山忠太夫内の段		国立文楽劇場		

◎は国指定重要文化財、○は市町村指定文化財

●「沖一峨 —鳥取藩御用絵師—

会期	平成18年10月7日（土）～11月5日（日）30日間（休館日なし）
入館者数	7,607人
会場	鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室
主催	鳥取県立博物館
入館料	一般 1,000円（前売り・団体 800円）
内容	鳥取藩のお抱え絵師として八代続いた沖家の中でもっとも画名の高い沖一峨（1796～1861）。彼の真骨頂たる華麗な花鳥画のほか、幅広い画境をしめす作品を一堂に展示し、その全貌を紹介した。その結果、多くの人々に沖一峨という鳥取藩御用絵師の魅力を知っていただくことができ、本展をきっかけに、県内外に眠る一峨作品の発掘と解明につなげることができた。また、鳥取県内ではなかなか見ることのできない、一峨周辺の江戸琳派の画家や尾形光琳や伊藤若冲、酒井抱一らの名品も展示したことで、日本美術への関心を高める内容となった。

〈関連行事〉

(1) 特別講演会Ⅰ

期日	10月7日（土）午後2時～
会場	鳥取県立博物館 講堂
講師	守安 収氏（岡山県立美術館学芸課長）
参加人数	70人

特別講演会Ⅱ

期日	10月14日（土）午後2時～
会場	鳥取県立博物館 講堂
講師	安村 敏信氏（板橋区立美術館館長）
参加人数	72人

特別講演会Ⅲ

期日	10月28日（土）午後2時～
会場	鳥取県立博物館 講堂
講師	山下真由美（当館学芸員）
参加人数	107人

(2) 人文・美術 2 部門の学芸員によるギャラリートーク

期 日 10月21日(土) 午後2時～

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

参加人数 60人

〈出品目録〉

作品名	指定	作 者	形 状	所 蔵
草蘆に三顧之図		沖 一峨	一 幅	鳥取県立博物館
官女図		沖 一峨	一 幅	鳥取県立博物館
建武元勲図		沖 一峨	三 幅	鳥取県立博物館
浦嶋太郎騎亀図		沖 一峨	一 幅	鳥取県立博物館
家翁西京舞妓図		沖 一峨	一 幅	鳥取県立博物館
芙蓉に群鴨図		沖 一峨	二 幅	鳥取県立博物館
春秋山水図		沖 一峨	二 幅	鳥取県立博物館
松鶴図		沖 一峨	一 幅	鳥取県立博物館
龍虎図		沖 一峨	二 幅	鳥取県立博物館
水鳥図		沖 一峨	一 幅	鳥取県立博物館
後漢楊震四知之図		沖 一峨	一 幅	渡辺美術館
四季花鳥図		沖 一峨	二 幅	渡辺美術館
紫陽花図		沖 一峨、李峰	一 幅	渡辺美術館
稲に雀図		一峨・幽峨・狐峰他	一 幅	渡辺美術館
松竹図		一峨・卜阿	一 幅	渡辺美術館
寒紅梅に双雀図		沖 一峨	一 幅	渡辺美術館
四季山水図		沖 一峨	四 幅	渡辺美術館
牡丹に猫図		沖 一峨	一 幅	渡辺美術館
鶏に朝顔図		沖 一峨	一 幅	渡辺美術館
寒山拾得図		沖 一峨	一 幅	渡辺美術館
童女騎牛図(牧少女図)		沖 一峨	一 幅	渡辺美術館
藻魚図		沖 一峨	一 幅	鳥取市歴史博物館
高輪真景図		沖 一峨	二 幅	東京国立博物館
花鳥図		沖 一峨	二 幅	板橋区立美術館
葉玉図		沖 一峨	一 幅	細見美術館
山樵図		沖 一峨	一 幅	神戸市立博物館
遊亀図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
吉野龍田図		沖 一峨	二 幅	個人蔵
韓信老古春秋花鳥図		沖 一峨	三 幅	個人蔵
四季草花之図		沖 一峨	二 幅	個人蔵
花泉方円図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
紫陽花に小禽図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
四季草花図		沖 一峨	二 幅	個人蔵
日ノ出鶴亀図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
月に綿花図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
宇治川先陣図		沖 一峨	二 幅	個人蔵
勿来関図		沖 一峨	二 幅	個人蔵
小鳥之図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
(表) 白梅墨竹図衝立		沖 一峨	一 基	個人蔵
(裏) 草花草虫図衝立				
(表) 松に旭日図衝立		沖 一峨	一 基	個人蔵
(裏) 瓢箪図衝立				
(表) 旭日波濤図衝立		沖 一峨	一 基	個人蔵
(裏) 瓢箪図衝立				
松竹梅鶴亀福祿寿図		沖 一峨	三 幅	個人蔵
業平・草花耕作図		沖 一峨	五 幅	個人蔵
方円窓牡丹葡萄図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
水禽図		沖 一峨	二 幅	個人蔵
寒山拾得図		沖 一峨	二 幅	個人蔵
芙蓉図		沖 一峨	一 幅	個人蔵
蓬萊山図		沖 一峨	三 幅	個人蔵
双鶴図		沖 一峨・椿 椿山	一 幅	個人蔵

作品名	指定	作者	形状	所蔵
因州侯庭園図		沖 一峨	二幅	個人蔵
山水人物図		沖 一峨	三幅	個人蔵
養老瀧図		沖 一峨	一幅	個人蔵
群鴨図		沖 一峨	二幅	個人蔵
江戸風景図額		沖 一峨	一面	個人蔵
月に鴨図		沖 一峨	一幅	個人蔵
高砂・蓬莱山図		沖 一峨	三幅	個人蔵
観音双龍図		沖 一峨	三幅	個人蔵
亀図		沖 一峨	一幅	個人蔵
秋江帰漁図		沖 一峨	一幅	個人蔵
茂林寺狸釜図		沖 一峨	一幅	個人蔵
観梅図		沖 一峨	一幅	個人蔵
虎溪三笑図		沖 一峨	一幅	個人蔵
切枝牡丹図		沖 一峨	一幅	個人蔵
鶴亀福祿寿図		沖 一峨	三幅	個人蔵
富士見福祿寿図		沖 一峨	一幅	個人蔵
福祿寿図		沖 一峨	一幅	個人蔵
撫子図扇面		沖 一峨	一枝	個人蔵
松に花籠図扇		沖 一峨	一枝	個人蔵
旭日飛鶴図		沖 一峨	一幅	個人蔵
四神図屏風		沖 一峨	二曲一双	個人蔵
曲水宴図		沖 一峨	一幅	個人蔵
月下白鷺図		沖 一峨	一幅	個人蔵
月下双雁図		沖 一峨	一幅	個人蔵
駅舎図		沖 一峨	一幅	個人蔵
竹林山水図		沖 一峨	一幅	個人蔵
秋景山水図		沖 一峨	一幅	個人蔵
薊図		沖 一峨	一幅	個人蔵
李白観菊図		沖 一峨	一幅	個人蔵
月に竹図扇面		沖 一峨	一枚	個人蔵
富士図		沖 一峨	一幅	個人蔵
竹虎図		沖 一峨	一幅	個人蔵
松虎図		沖 一峨	一幅	個人蔵
花鳥人物図押絵貼屏風		沖 一峨	一幅	個人蔵
鉄拐図		沖 一峨	一幅	個人蔵
勿来関図		沖 一峨	一幅	個人蔵
秋景草屋図		沖 一峨	一幅	個人蔵
楠公訣別図		沖 一峨	一幅	個人蔵
宝珠寿老人図		沖 一峨	一幅	個人蔵
桔梗扇面		沖 一峨	一枚	個人蔵
竹虎図		沖 一峨	一幅	個人蔵
花鳥図		沖 一峨	二幅	個人蔵
草花図		沖 一峨	一幅	個人蔵
吉野龍田定家卿図		沖 一峨	三幅	個人蔵
月梅図		沖 一峨	一幅	個人蔵
沖家資料一括 (印譜、印章、朱肉、画帖等)		沖 一峨ほか		個人蔵
沖一峨画像		根本 幽峨	一幅	東京国立博物館
花鳥図		田村 琴峨	一幅	個人蔵
夏秋花鳥図屏風		狩野 探信	六曲一双	静岡県立美術館
勿来関図		狩野 探信	一幅	個人蔵
鷹図		狩野 探淵	二幅	板橋区立美術館
梅樹文様小袖		酒井 抱一 絵	一領	国立歴史民俗博物館
因州侯江戸芝金杉別荘園池図		—	一枚	国立歴史民俗博物館
月梅図		酒井 抱一	一幅	山種美術館
秋草図		酒井 抱一	一幅	山種美術館
五節句図	[重美]	酒井 抱一	五幅	大倉集古館
四季花鳥図屏風		酒井 抱一	二曲一双	京都国立博物館
武蔵野図扇		酒井 抱一	一本	東京国立博物館
牡丹に蝶図		酒井 篤蒲	一幅	東京国立博物館
鶏図		中村 芳中	一幅	東京国立博物館
竹虎図		尾形 光琳	一幅	京都国立博物館

作品名	指定	作者	形状	所蔵
蔦図香包		尾形 光琳	一 幅	個人蔵
蜆子和尚・龍虎図		曾我二直庵	三 幅	大倉集古館
観音龍虎図	【重文】	狩野 興以	三 幅	建福寺
飛鶴図		狩野 探幽	一 幅	京都国立博物館
鳴鶴図	【重文】	文 正	二 幅	相国寺
白鶴図		伊藤 若冲	二 幅	個人蔵
詩暦兼題発会附			一 冊	神宮文庫
雪江先生貼雑			一 冊	国立公文書館
新曲撰狂歌集			一 冊	国立国会図書館
百名家書画帖			一 冊	国立国会図書館
書画薈粹			一 冊	国立国会図書館
書画談叢之図			一 冊	神戸市立博物館

●特別展「東京都現代美術館所蔵 デイヴィッド・ホックニー版画展」

会 期 平成18年11月18日（土）～12月17日（日）30日間（休館日なし）

入館者数 2,976人

会 場 鳥取県立博物館 第1・2特別展示室

主 催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館

協 力 東京都現代美術館

入館料 一般 500円（前売り・団体300円）

内 容 海外の優れた美術作品を紹介するシリーズ展「海外作家紹介展覧会」の第6回目として開催。今回は、イギリス出身の世界的な美術家「デイヴィッド・ホックニー」を取り上げ、日本で最も多くのホックニー作品を所蔵する東京都現代美術館の協力により、そのコレクションの中から初期より90年代までの版画作品を紹介し、多彩な魅力と実験的精神に満ちたホックニーの世界に触れていただくことを目指した。

版画展と銘打ったが、もともとホックニーは画家であること、そして写真に対する深い問題意識をもっていることを考慮し、版画だけでなく、大作の絵画（1点）とフォト・コラージュ作品（2点）も特別に借用して、ホックニーの仕事の幅広さを感じてもらえるよう展示構成を行った。

また、当館にとって本展は、初めて本格的にイギリスのアーティストを、さらにポップアートの文脈でも論じられる作家を紹介する展覧会であったため、比較的若い世代をターゲットに広告づくりやポスター掲示場所を考えた。

〈関連行事〉

(1) 特別講演会「版画と現代美術 ～ホックニーの試みを中心に」

期 日 11月19日（日）午後2～4時

会 場 当館講堂

講 師 木戸 英行 氏（CCGA現代グラフィックアートセンター副センター長）

参加人数 24人

(2) 担当学芸員によるギャラリートーク

期 日 11月26日(日)、12月10日(日) 午後2～4時
会 場 当館展示室
参加人数 計32人

(3) VTR上映会「デイヴィッド・ホックニー」

期 日 12月3日(日) 午前10時～、午後1時～、午後3時～
(3回上映、各回約51分)
会 場 当館講堂
参加人数 計51人

〈出品目録〉

画学生・ピカソ讃	デイヴィッド・ホックニー	東京都現代美術館蔵
画家とモデル	〃	〃
20歳の頃の母(写真より)、ギュスターヴ・フローベールの『純な心』のフェリシテのための習作	〃	〃
このごろの母-ギュスターヴ・フローベールの『純な心』のフェリシテのための習作	〃	〃
料理店主	〃	〃
ピーター・シュレシンガー	〃	〃
マイケル・クライトン	〃	〃
グレゴリー	〃	〃
グレゴリー・エヴァンス	〃	〃
ニコラス・ワイルダー	〃	〃
ピリー・ワイルダー	〃	〃
腰掛けたヘンリーとチューリップ	〃	〃
テーブルのヘンリー	〃	〃
クリストファー・イシャーウッドとドン・バカーディ	〃	〃
自分の絵を見るアン	〃	〃
髪をとくアン、もう一つの作品	〃	〃
緑色の窓のそばのジョー	〃	〃
アームチェアにすわるシーリア	〃	〃
水玉模様のスカートを着たシーリア	〃	〃
シーリアのイメージ(習作) <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
シーリアのイメージ <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
緑の帽子を被ったシーリア <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
催眠術師	〃	〃
単純化された顔(第2ステート)	〃	〃
モーリスにシュガーリフトを見せる	〃	〃
ブルー・ギター(1) <ブルー・ギター>	〃	〃
老いたギタリスト(2) <ブルー・ギター>	〃	〃
道を選ぶ(4) <ブルー・ギター>	〃	〃
旋律(3) <ブルー・ギター>	〃	〃
大袈裟な不一致(7) <ブルー・ギター>	〃	〃
フランコ・アメリカン・メール(5) <ブルー・ギター>	〃	〃
バラード(6) <ブルー・ギター>	〃	〃
4月生まれ(11) <ブルー・ギター>	〃	〃
ブルー・ギターのうなり(8) <ブルー・ギター>	〃	〃
静物と人物(10) <ブルー・ギター>	〃	〃
僕たち自身の絵画(12) <ブルー・ギター>	〃	〃
明暗法で(9) <ブルー・ギター>	〃	〃
エッチングが主題(14) <ブルー・ギター>	〃	〃
詩人(13) <ブルー・ギター>	〃	〃
がつんごつんと打ち据えて、本来の姿へと帰すのだ(15) <ブルー・ギター>	〃	〃
ものは私が奏でるままに(16) <ブルー・ギター>	〃	〃
そこに彼の眼差しはとどまる(17) <ブルー・ギター>	〃	〃
このピカソは何?(20) <ブルー・ギター>	〃	〃

動き出す静物 (18) <ブルー・ギター>	デイヴィッド・ホックニー	東京都現代美術館蔵
セレナーデ (19) <ブルー・ギター>	〃	〃
自分を2つに裂く (39) <6つのグリム童話のための挿絵>	〃	〃
黄金 (34) <6つのグリム童話のための挿絵>	〃	〃
リンクランクじいさんが王女を襲う(30) <6つのグリム童話のための挿絵>	〃	〃
冷たい水が王子を襲う (28) <6つのグリム童話のための挿絵>	〃	〃
城の内部 (27) <6つのグリム童話のための挿絵>	〃	〃
一つの窓の塔 (16) <6つのグリム童話のための挿絵>	〃	〃
C. P. カヴァフィの14編の詩のための挿絵	〃	〃
カヴァフィの肖像Ⅱ (13) <C. P. カヴァフィの14編の詩のための挿絵>	〃	〃
6つのグリム童話のための挿絵	〃	〃
2つのピーマン	〃	〃
飾りのある金の額に入ったメルローズ通りの風景画(4) <ハリウッド・コレクション>	〃	〃
凝った金の額に入った風景画 (2) <ハリウッド・コレクション>	〃	〃
銀の額に入った肖像画 (3) <ハリウッド・コレクション>	〃	〃
ガラス付きの額に入った無意味な抽象画 (6) <ハリウッド・コレクション>	〃	〃
簡素な額に入った伝統的な裸婦素描 (5) <ハリウッド・コレクション>	〃	〃
凝った銀の額に入った静物画 (1) <ハリウッド・コレクション>	〃	〃
ソファ、ヘッジ・プレイス8501番地、ロサンゼルス	〃	〃
稲妻 <ウェザー・シリーズ>より	〃	〃
霧 <ウェザー・シリーズ>より	〃	〃
雪 <ウェザー・シリーズ>より	〃	〃
風 <ウェザー・シリーズ>より	〃	〃
太陽 <ウェザー・シリーズ>より	〃	〃
雨 <ウェザー・シリーズ>より	〃	〃
スイミング・プールに流れこむ水、サンタモニカ	〃	〃
(特別出品) スプリングラー	〃	〃
水のリトグラフ (線)	〃	〃
水のリトグラフ (線、緑の淡彩)	〃	〃
水のリトグラフ (線、2種類のライトブルーの淡彩)	〃	〃
水のリトグラフ (太線、細線、2種類のライトブルーの淡彩)	〃	〃
水のリトグラフ (太線、細線、ライトブルー、ダークブルーの淡彩)	〃	〃
水のリトグラフ (太線、細線、緑とライト・ブルーとダーク・ブルーの淡彩)	〃	〃
リトグラフの水 (線)	〃	〃
リトグラフの水 (線、クレヨン)	〃	〃
リトグラフの水 (線、クレヨン、ブルーの淡彩)	〃	〃
リトグラフの水 (線、クレヨンと2種類のブルーの淡彩)	〃	〃
午後のスイミング	〃	〃
ペーパー・プールズ	〃	〃
紙と青いインクによるプール (『ペーパー・プールズ』付録)	〃	〃
(特別出品) 英国大使館での昼食 —1983年2月16日、東京 #15	〃	国立国際美術館蔵
(特別出品) 竜安寺の石庭を歩く 1983年2月21日、京都	〃	東京都現代美術館蔵
チャイナ・ダイアリー	〃	〃
天安門広場と紫禁城 (『チャイナ・ダイアリー』付録)	〃	〃
メキシコのホテルの庭	〃	〃
ホテル・アカトラン、第1日 <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
ホテル・アカトラン、第2日 <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
ホテルの井戸の眺めⅠ <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
ホテルの井戸の眺めⅢ <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
ホテル・アカトラン、2週間後 <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
遠近法のレッスン <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
タイラーのダイニング・ルーム <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
青い椅子とランプのあるペンブローク・スタジオ <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
ペンブローク・スタジオの内部 <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
ペンブローク・スタジオの2つの椅子 <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
2つの椅子の絵 <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
花瓶のアマリリス <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
2つの椅子を行き過ぎて <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
ナンバーワン・チェアー <ムーヴィング・フォーカス>	〃	〃
木、1986年11月	〃	〃
4本の花のある静物	〃	〃
ランバント	〃	〃